

## 第6節 重点施策

この計画に掲げる施策の4つの基本目標を達成するため、特に重要な事項として、次の2つを重点施策として位置づけました。

今後、これらに含まれる次の6つの重点プロジェクトを、県庁内で横断的連携を図りながら、県民・事業者・行政が一体となって、総合的かつ計画的に推進します。

地球環境の保全につながる緊急性が高い施策を推進します。

### 地球環境保全 の取り組み

#### ゴミゼロながさきプロジェクト

廃棄物の発生・排出抑制  
廃棄物の適正処理の推進

廃棄物の再資源化の推進  
漂着ごみ対策の推進

#### ナガサキ・グリーンニューディール

再生可能エネルギーの利活用  
環境保全型産業の振興

省エネ技術の導入  
社会システムの構築

#### 生物多様性保全プロジェクト

自然環境の監視と種の保護・生態系の保全の強化  
人とふるさとの自然とのつながりの回復  
多様な地域資源としての活用  
多様な主体とのつながりによる連携・協働の推進  
普及啓発の推進

本県の地理的・自然的特性である閉鎖性水域や重要な地域環境を保全するための施策を推進します。

### 豊かな水環境の 保全・創造の 取り組み

#### 大村湾再生プロジェクト

流域全体の一体的な環境保全  
産業の振興

生物多様性の保全  
住民参加

#### 諫早湾環境対策プロジェクト

水質保全対策  
環境の監視・調査

自然豊かな水辺空間づくり

#### 島原半島窒素負荷低減プロジェクト

健康影響の防止  
計画の進行管理

良質な地下水の保全

## ゴミゼロながさきプロジェクト

### <めざす姿>

県民・事業者・行政等がそれぞれの役割を分担しながら、連携・協力してゴミの「発生抑制」「再使用」「再生利用(リサイクル)」に取り組むとともに、発生・漂着したゴミについては適正な処理を進め、ゴミのない資源循環型の長崎県「ゴミゼロながさき」を目指します。

### <プロジェクトを構成する個別計画>

#### 長崎県廃棄物処理計画

廃棄物の減量やリサイクル、適正処理に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的とし、「廃棄物発生量の最小化」「環境を考えた処理体系の構築」「県民のゴミゼロ意識の確立」を基本目標としています。

#### ゴミゼロながさき実践計画

長崎県の目指す将来像、ゴミのない資源循環型の長崎県「ゴミゼロながさき」の形成のため、県民・事業者・行政(県や市町)の役割分担を明らかにするとともに、実現可能な取り組みを具体的に掲げることにより、関係者が自主的かつ相互に協力・連携し、循環型社会の構築を目指すことを目的としています。

#### 長崎県海岸漂着物対策推進計画

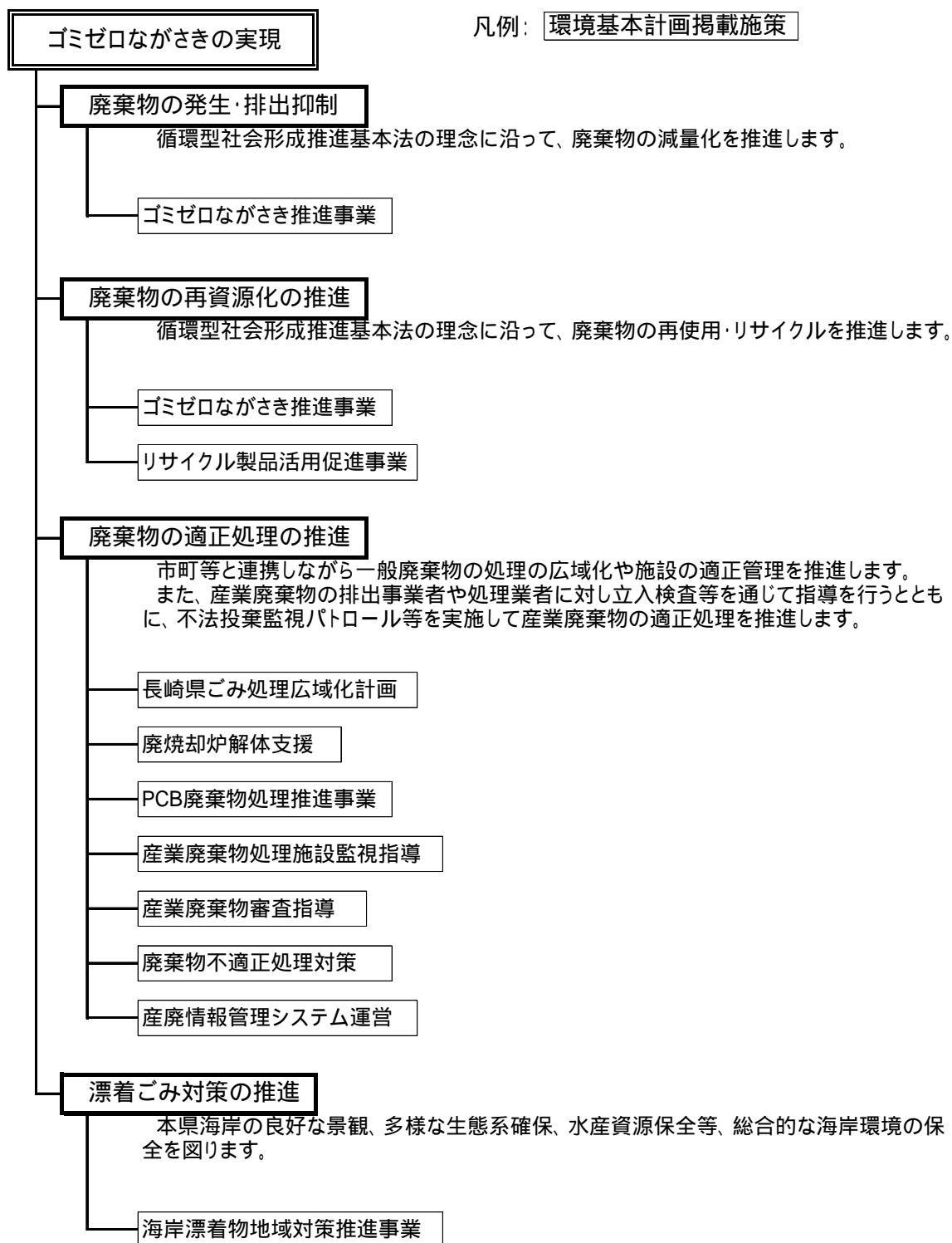
ごみのない美しく豊かな自然あふれる海岸を目指すことを目的とし、「海岸漂着物の円滑な処理」「県民生活で生じる廃棄物の発生抑制」「外国由来の海岸漂着物の削減」を基本目標としています。



【ゴミゼロながさきシンボルマーク】

ゴミゼロながさき

<プロジェクトと施策体系図>



## ナガサキ・グリーンニューディール

### <めざす姿>

再生可能エネルギー源となりうる豊かな自然資源や、産業や技術の拠点等本県の強みを活かしながら、産業振興・雇用の創出と併せて、二酸化炭素の排出が少ない低炭素社会の実現を目指します。

### <プロジェクトを構成する施策の柱>

#### 1 再生可能エネルギーの利活用

本県の豊かな自然環境を活かし、太陽光発電、バイオマス発電等の利活用を推進します。

#### 2 省エネ技術の導入

低炭素化・グリーン化に対応した LED 照明、太陽光発電設備等の省エネ技術の導入を推進します。

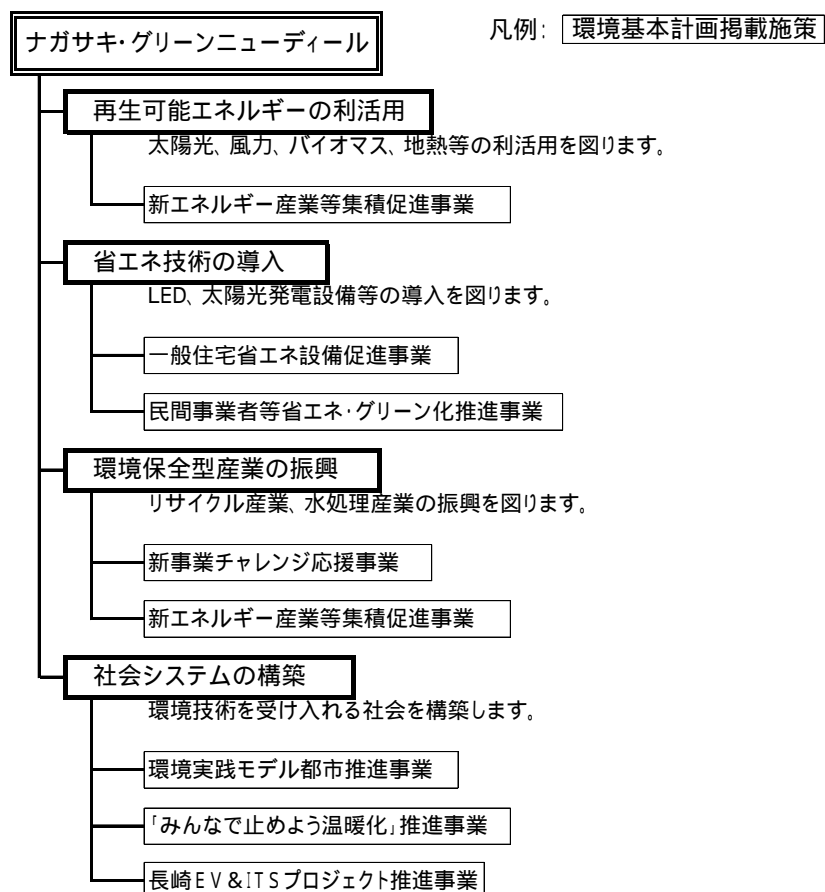
#### 3 環境保全型産業の振興

環境配慮型産業、資源循環・リサイクル、水処理産業等の振興を図ります。

#### 4 社会システムの構築

長崎 EV&ITS、環境実践モデル都市等の推進を図り、二酸化炭素の排出が少ない低炭素社会システムの構築を目指します。

### <プロジェクトと施策体系図>



## 生物多様性保全プロジェクト

### <めざす姿>

本県は、地形の変化に富んだ豊かな自然環境に恵まれ、貴重な野生動植物が生息・生育するだけでなく、歴史や文化とも関わりのある多様な生態系が育まれています。人の生活や利用と密接な関係があり、私たちに多くの恵みを与えてくれる豊かな生物多様性を保全し、持続可能な利用を進めることにより、生物多様性の無限のつながりと無償の恵みを未来の世代に引き継いで行けるよう、自然と共生する社会の実現を目指します。

### <プロジェクトを構成する個別計画>

#### 長崎県生物多様性保全戦略

##### 目的

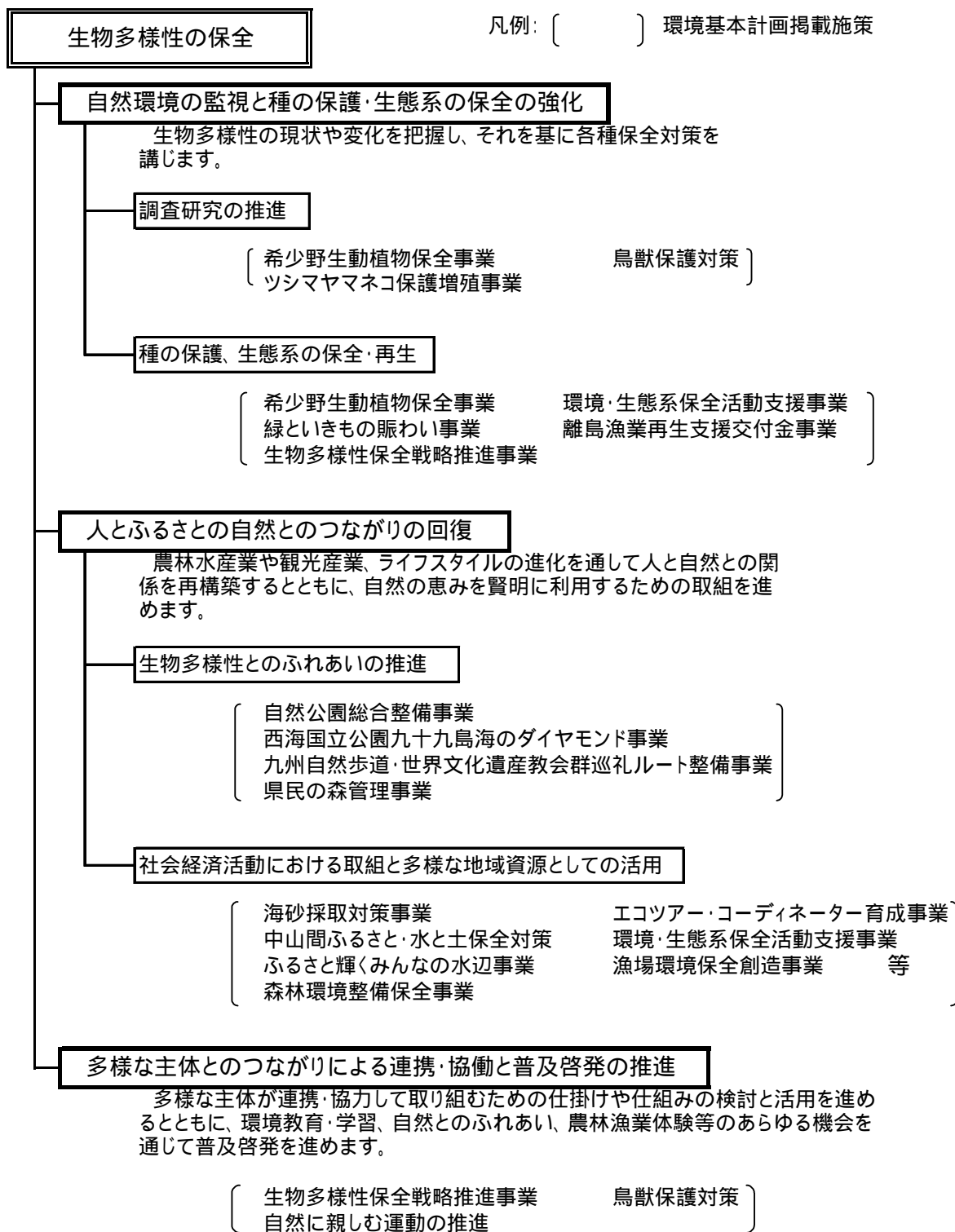
本県の生物多様性を保全するための基本的な計画を定め、各種施策を効果的かつ効率的に推進します。

##### 推進しようとする事項

- 1 自然環境の監視と種の保護・生態系の保全の強化
- 2 人とふるさとの自然とのつながりの回復
- 3 多様な地域資源としての活用
- 4 多様な主体とのつながりによる連携・協働の推進
- 5 普及啓発の推進



(株)地域環境計画 H21 カレンダーより【絵:飯塚要】



# 大村湾再生プロジェクト

<めざす姿>

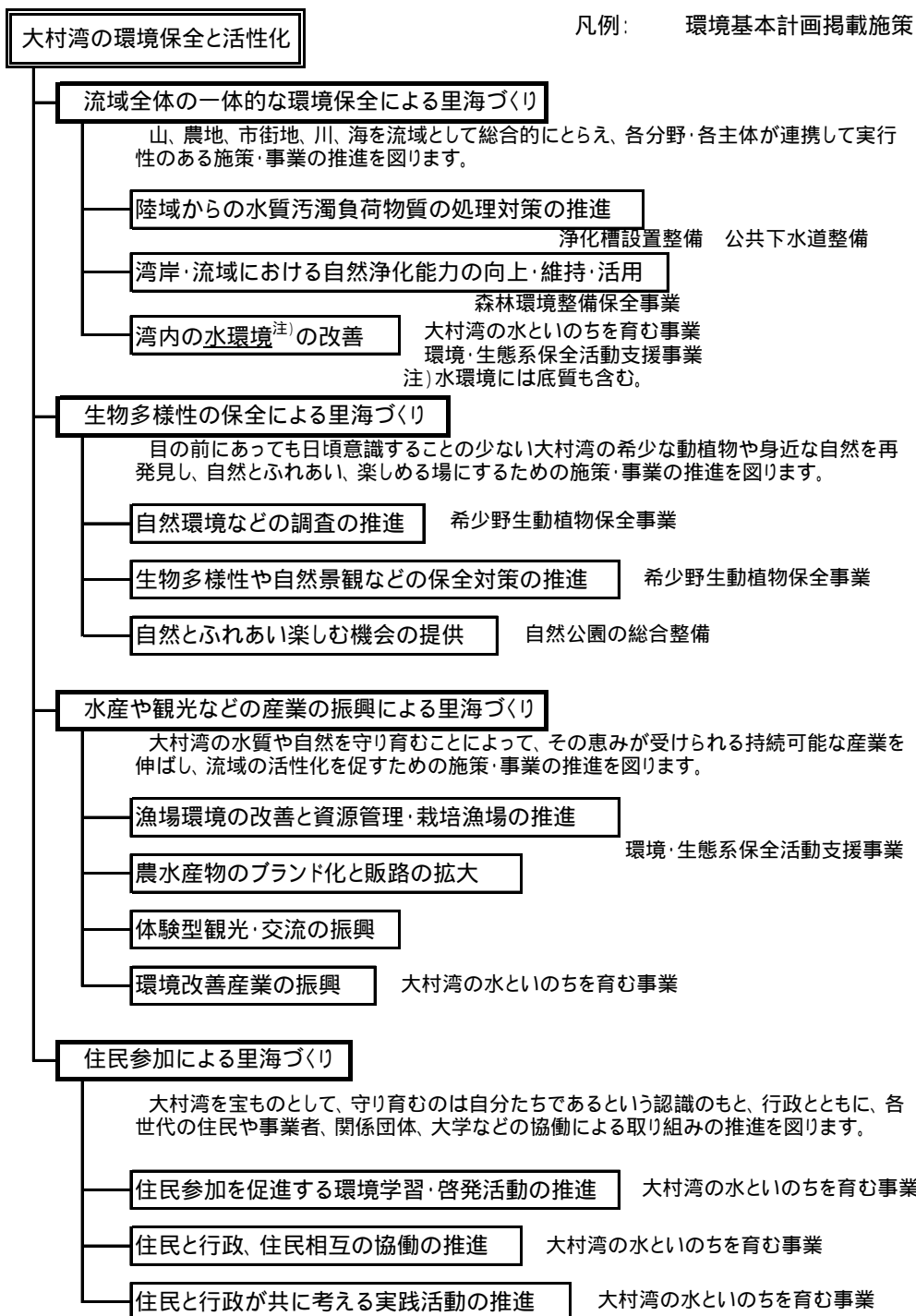
自然生態系と調和しつつ、多様な魚介類が生息し、人々が将来にわたり享受できる自然の恵み豊かな里海として、大村湾の保全と再生を図ります。

<プロジェクトを構成する個別計画>

## 第2期大村湾環境保全・活性化行動計画

「美しく豊かな大村湾の里海づくり」の実現を計画目標に、大村湾の環境保全と地域活性化を進めるための4つの基本的な方向を柱に、重点的に取り組むべき施策や事業の展開方向、推進体制を明らかにし、その推進を図ります。

<プロジェクトと施策体系図>



## 諫早湾環境対策プロジェクト

### <めざす姿>

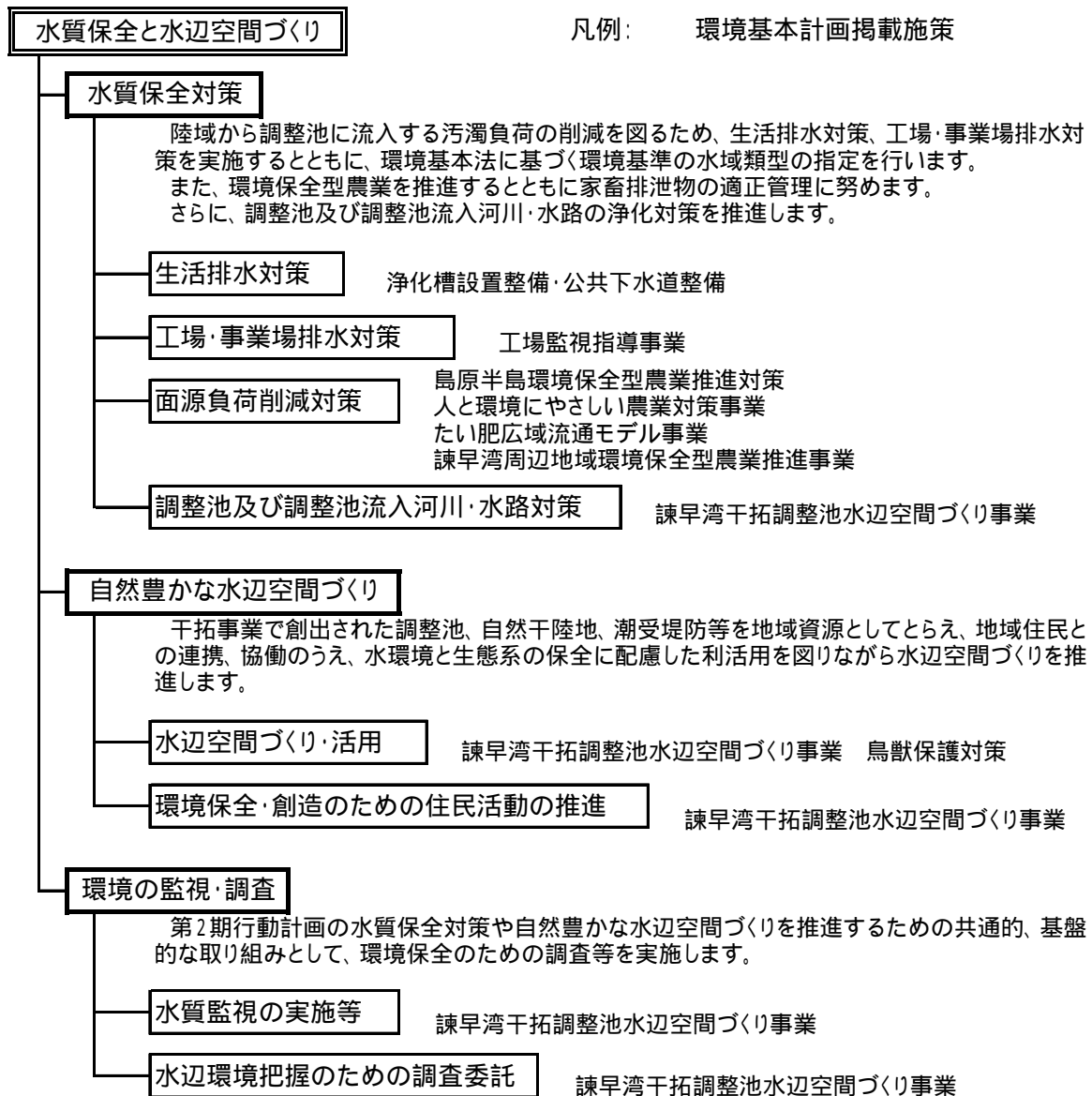
諫早湾干拓調整池の恒久的な水質保全と、干拓事業により創出された調整池や自然干陸地を新たな地域資源として有効に活用するための水辺空間づくりを推進します。

### <プロジェクトを構成する個別計画>

#### 第2期諫早湾干拓調整池水辺環境の保全と創造のための行動計画

住民、環境関係団体、国、県、市等が連携して各種対策を推進し、調整池の恒久的な水質保全と自然豊かな水辺空間づくりを推進します。

### <プロジェクトと施策体系図>



## 島原半島窒素負荷低減プロジェクト

<めざす姿>

島原半島において、硝酸性窒素等による地下水の汚染による健康被害を未然に防止し、かつ良質な地下水の保全を図るため、関係者(行政、事業者、住民)が地下水への負荷を減らす行動を実践していくことで、日常生活に欠かすことができない地下水資源を守り育てていきます。

<プロジェクトを構成する個別計画>

### 島原半島窒素負荷低減計画

島原半島地域における地下水の硝酸性窒素等による汚染問題に対応するため、同地域の地下水質の現状を把握し、窒素負荷の低減を図ります。

<プロジェクトと施策体系図>

